

「自己点検・評価書」・「基礎資料」正誤表

大学名：神戸薬科大学薬学部

■自己点検・評価書

	頁	行	誤	正
例	60	5	平成 <u>27</u> 年度には、入学者数が	平成 <u>26</u> 年度には、入学者数が
1	21	25	<u>サリドマイド患者や</u>	削除
2	38	23	委員長と委員（教員、事務職員） <u>17名</u>	委員長と委員（教員、事務職員） <u>16名</u>
3	40	24-25	<u>HB</u> 肝炎抗体検査、 <u>HB</u> ワクチン 接種	<u>B</u> 型肝炎ウイルス検査、 <u>B</u> 型肝炎ワク チン接種
4	56	11-13	2011（平成 23）年度以前の入学生 は <u>24</u> から <u>30</u> 単位（カリキュラム 1）、2012（平成 24）～2014（平 成 26）年度の入学生は <u>30</u> から <u>35</u> 単位（カリキュラム 2）、2015（平 成 27）年度以降の入学生は <u>27</u> か ら <u>32</u> 単位（カリキュラム 3）とな り、	2011（平成 23）年度以前の入学生は <u>41</u> から <u>47</u> 単位（カリキュラム 1）、 2012（平成 24）～2014（平成 26） 年度の入学生は <u>44</u> から <u>49</u> 単位（カ リキュラム 2）、2015（平成 27）年 度以降の入学生は <u>44</u> から <u>49</u> 単位 （カリキュラム 3）となり、
5	96	7	助教 6 名(8.2%)であり、 <u>准助教の</u>	助教 6 名(8.2%)であり、 <u>准教授の</u>
6	97	17-20	専任の教授、准教授又は専任講師が 担当している。非常勤講師は、その 一部を担当しているのみである。 <u>専任講師が単独で担当している科</u> <u>目は 2015（平成 27）年度では 1 科</u> <u>目のみであり、それ以外は、教授あ</u> <u>るいは准教授が主要な担当者とな</u> <u>っている</u>	専任の教授、准教授が主として担当し ている。非常勤講師は、その一部を担 当しているのみである。 <u>非常勤講師が単独で担当している科</u> <u>目は 2015（平成 27）年度では 1 科</u> <u>目のみであり、それ以外は、教授、</u> <u>准教授あるいは教育経験の豊富な専</u> <u>任講師が主要な担当者となっている</u>
7	103	4	また、 <u>企画広報室</u> を設置し、	また、 <u>企画・広報課</u> を設置し、
8	104	25-26	業務に精通した合計 <u>42</u> 名の専任職 員をそれぞれ配属し、非常勤職員 2 名のほかに、補助的業務に派遣職 員 <u>1</u> 名、アルバイト <u>3</u> 名を配置し ている。	業務に精通した合計 <u>41</u> 名の専任職員 をそれぞれ配属し、非常勤職員 2 名 のほかに、補助的業務に派遣職員 <u>3</u> 名、アルバイト <u>6</u> 名を配置している。

※行の欄は、見出し等も含め、文字のある行をカウントし記して下さい。

※正誤の該当箇所が分かるよう、アンダーラインを引いてください。

■基礎資料

	資料番号	頁	箇所	誤	正
例	1-7	10	(1) 表 3行2列目	20	18
1	1-1	1	実習 (択) アクティブ・ラボ 1クラスあたりの 人数	未定	1-7
2	1-1	1	実習 (択) アクティブ・ラボ 開講クラス数	1	9
3	1-1	1	実習 (択) アクティブ・ラボ 履修者数	未定	32
4	1-3	4	薬学専門教育 (択) 医療統計学 II A, II B 1クラスあたりの人数	未定	252
5	1-3	4	薬学専門教育 (択) 医療統計学 II A, II B 履修者数	未定	252
6	1-4	5	薬学専門教育 (択) 健康食品 (4~5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	54
7	1-4	5	薬学専門教育 (択) 健康食品 (4~5年共通科目) 履修者数	未定	54
8	1-4	5	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4~5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	48
9	1-4	5	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4~5年共通科目) 前期・後期 履修者数	未定	48
10	1-4	5	実習 (択) 海外薬学研修 (4~5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	5
11	1-4	5	実習 (択) 海外薬学研修 (4~5年共通科目) 履修者数	未定	5
12	1-4	5	実習 (択) インターンシップ (4~5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	47
13	1-4	5	実習 (択) インターンシップ (4~5年共通科目) 履修者数	未定	47

14	1-5	6	教養教育・語学教育	教養教育・語学教育 (択) 健康食品 (4～5年共通科目)	薬学専門教育 (択) 健康食品 (4～5年共通科目)
15	1-5	6	薬学専門教育 (択) 健康食品 (4～5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	0
16	1-5	6	薬学専門教育 (択) 健康食品 (4～5年共通科目) 履修者数	未定	0
17	1-5	6	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4～5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	1
18	1-5	6	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4～5年共通科目) 履修者数	未定	1
19	1-5	6	実習 (択) 海外薬学研修 (4～5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	9
20	1-5	6	実習 (択) 海外薬学研修 (4～5年共通科目) 履修者数	未定	9
21	1-5	6	実習 (択) インターンシップ (4～5年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	16
22	1-5	6	実習 (択) インターンシップ (4～5年共通科目) 履修者数	未定	16
23	1-5	6	演習 (択) Student CASP ワークショップ (5～6年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	4
24	1-5	6	演習 (択) Student CASP ワークショップ (5～6年共通科目) 履修者数	未定	4
25	1-6	7	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4～6年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	0
26	1-6	7	薬学専門教育 (択) 実践薬学 (4～6年共通科目) 履修者数	未定	0

27	1-6	7	演習 (択) Student CASP ワークショップ (5~6年共通科目) 1クラスあたりの人数	未定	2
28	1-6	7	演習 (択) Student CASP ワークショップ (5~6年共通科目) 履修者数	未定	2
29	2-2	10	平成 22 年度 休学者数 2 年次	1 名	2 名
30	2-2	10	平成 22 年度 休学者数 合計	4 名	5 名
31	2-2	10	平成 23 年度 休学者数 3 年次	2 名	1 名
32	2-2	10	平成 23 年度 休学者数 合計	3 名	2 名
33	3-2	58	D 実務実習 (3) 疑義照会 《疑義照会の意義と根拠》1~4	該当科目 4 年 1. 実務実習事前 教育 2. 空欄 3・4.実務実習 事前教育	1~4 実務実習事前教育
34	3-3	67	C2 化学物質の分析 (2)溶液中の化学平衡 【②各種の化学平衡】4)	該当科目 1 年 (空欄)	薬学入門 分析化学 I
35	3-3	68	C2 化学物質の分析 (3)化学物質の定性分析・定量分析 【①定性分析】1) ~2)	該当科目 2 年 (空欄)	分析化学 II
36	4	108	カリキュラムマップ 表外選択科目	医療経済学	医薬経済学
37	4	108	カリキュラムマップ 医療薬学 (薬剤・製剤)	4 年 調剤学 I・II	3 年 調剤学 I・II
38	5	109	2006 年度 (平成 18 年度) ~2011 年 度 (平成 23 年度) の表	空白	科目追加 実用医療英語 I、 実用医療英語 II 開講年次 4、 要素 (読み、書き、 聞く、話す)、○
39	5	110	2012 年度 (平成 24 年度) ~2014 年 度 (平成 26 年度) の表	実用薬学英語 I 実用薬学英語 II	実用薬学英語 実用医療英語
40	5	111	表外の年度	2015 年度 (平成 25 年度)	2015 年度 (平成 27 年度)